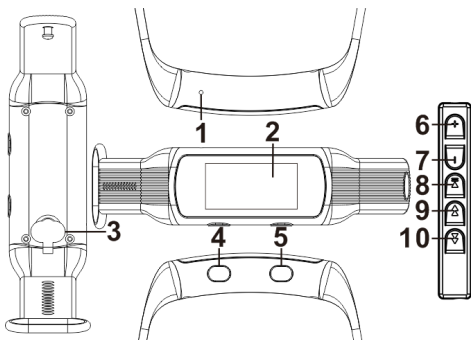


商品特徴

- ・亜鉛合金ワンピースシェルを使用し、高強度で落下防止に優れています。
- ・高解像度のロスレスリニア記録。
- ・ワンクリック録音、音声起動録音をサポート。
- ・セグメント/タイミング記録をサポートします。
- ・MP3、WMA、OGG、APE、FLAC およびその他の音楽フォーマットをサポートします。
- ・ループ機能/A-B区間リピートなどの再生機能に対応。
- ・ワイヤーコントロール操作などの再生機能をサポート。
- ・低電力自動検出と低電力シャットダウンにより、録画ファイルが自動的に保存されます。
- ・機械内のデータを保護するパワーオンパスワード機能付きです。
- ・USBコンピュータ接続に対応し、音声や音楽などのファイルのアップロードやダウンロードに便利です。

商品仕様



- | | |
|-----------------|--------------|
| 1 マイク | 2 スクリーン |
| 3 USB/イヤフォンジャック | 4 録音/メニュー/戻り |
| 5 電源ボタン | 6 音量大きくする |
| 7 音量小さくする | 8 プレイ |
| 9 前の曲 | 10 次の曲 |

電池電量显示



フル

半分消耗

残量なし

注意:電源を入れて充電してください。ディスプレイの右上隅にバッテリーのマークが表示されます。

● 主な機能の簡単な紹介:

録音/メニュー/戻るキー: プラグインワイヤー制御がない場合、マシンはオフ状態で、録音キーを長押しすると、マシンが起動して録音に入ります。電源がオンの状態で、録音ボタンを短く押して録音を開始し、次に録音ボタンを短く押して録音ファイルを保存します。

リモコンが接続され、マシンの電源が入っているときに、録画ボタンを短く押して、録画設定、システム設定などを選択します。設定メニューで録画ボタンを短く押すと、前のメニューに戻ります。

電源ボタン: 電源ボタンを長押しして、マシンの電源をオン/オフします。電源がオンの状態で、電源ボタンを短く押すと画面のバックライトがオフになり、次に電源ボタンを短く押すと画面のバックライトがオンになります。(クラッシュが発生した場合は、ボタンを 10 秒間押し続けてマシンをリセットします。)

再生ボタン: 短く押すと再生/一時停止し、長押しすると

音楽ファイルまたは録音ファイルを切り替えます。
(リモコンを差し込んで操作します)

音量プラスキーと音量マイナスキー：音量プラスキーを短く押すと音量が上がり、音量下キーを短く押すと音量が下がります。(リモコンを差し込んで操作します)

“⏮” / “⏭” 上下トラックキー：短く押すとトラックが切り替わり、長押しすると早送りと早戻しができます。(リモコンを差し込んで操作します)

6. USBインターフェイス/ヘッドフォンジャック：コンピュータに接続してファイルをアップロードおよびダウンロードします。ワイヤーコントロールヘッドホンケーブルを接続します。

使用方法

- ① 本マニュアルの短押しは約1秒、長押しは約3秒です。
- ② 2回の短押しの間隔は2秒以上あけてください。2秒以上あけないと短押しは無効となります。

電源オン/オフ：

- 本機がスリープモードのときに電源ボタンを長押しすると、本機の電源が入ります。

- 本機の電源が入っているときに、電源ボタンを長押しすると電源が切れます。

1. 録音:

電源がオンの状態で、録音ボタンを短く押すと、マシンは録音状態に入ります。

プラグインワイヤー制御がない場合、マシンの電源がオフのときに録音ボタンを押し続けると、マシンの電源がオンになり、録音状態になります。

録音中に録音ボタンを短く押して録音ファイルを保存しません。

2. 録音設定（ラインコントロールを接続して操作します）
リモコンが接続されており、マシンがスタンバイモードの場合、録音キーを短く押してメインメニューに入り、上下の曲キーを短く押して「録音設定」を選択し、再生キーを短く押して次の項目に入ります。メニュー:

1. 録音形式: MP3形式、WAV形式。

2. 録音ビットレート:

MP3フォーマット（通常の長時間録音）には、次の4つのビットレートがあります。

32kbps/64kbps/128kbps/192kbps

WAVフォーマット（PCMリニア録音）には以下の5つのビットレートがあります。

512kbps/768kbps/1024kbps/1536kbps/3072kbps

3. 録画シーンを設定します：通常シーン/電車シーン/会議シーン/長距離シーン。

4. ノイズリダクション設定：レベル1～レベル8。

5. セグメント録画：録画セグメントを選択した後、再生ボタンを短く押して開始し、次に上下キーを短く押して必要な録音時間の長さを選択します。デフォルトはオフです。この機能を使用すると、事前に録音された長時間の音源を複数の小さな録音ファイルに保存できます。

6. 音声制御スイッチ：音声制御録音のオン/オフを切り替えます。録音のために音声制御スイッチをオンにすると、機械は環境状態を自動的に検出し、音声がない場合、または音声小さすぎる場合、音声聞こえなくなります。このとき、録音表示灯が点滅し、音源が検出されると録音表示灯が常に点灯し、録音中であることを示します。

7. 音声制御感度：レベル 1 ～ レベル 5。

8. 音声翻訳形式：オン/オフ。

9. タイミング録画：タイミング録画が選択されている場

合、タイミング録画時間はマシンの時刻に従って設定されます。

注意:各機能を選択し、再生ボタンを短く押して確認し、録音ボタンを短く押して前のディレクトリに戻ります; 録音する前にバッテリー残量が十分であるかどうかを確認することをお勧めします。

- ③音楽再生（ラインコントロールを接続して操作します）
リモコンが接続されている場合、マシンはスタンバイモードになり、再生ボタンを長押しすると音楽モードに切り替わり、再生ボタンを短く押すと再生されます。
- 再生ボタンを短く押すと再生または一時停止し、前または次のトラックを短く押すとトラックを選択します。
 - 再生中に前後の曲を長押しすると早送りや巻き戻しができます。
 - 再生中に録音ボタンを短く押すとサブメニューに入ります。
 - 再生中に音量プラスまたはマイナスボタンを短く押しします。音量プラスボタンを短く押すと音量が上がり、音量下ボタンを短く押すと音量が下がります。
 - 再生モード、サウンド設定機能 **【録音ファイルは効果音、速度変更機能には対応しておりません】**
- 音楽を再生するときは、録音キーを短く押し、上下の曲キーを短く押し
再生モードを選択し、再生ボタンを短く押して入力します。シーケンス再生、シングルリピート、全ループ、ラン

ダム再生があります。選択後、再生ボタンを短く押して確認し、録音ボタンを短く押して元の状態に戻ります。前のメニュー。

音楽を再生するときは、録音キーを短く押し、上下の曲キーを短く押します

イコライザーと可変速再生オプションを選択し、選択後に再生ボタンを短く押して確認し、録音ボタンを短く押して前のメニューに戻ります。

④A-Bリピート機能

マシンの再生中に、録音ボタンを短く押し、上下キーを短く押してリピート設定を選択し、リピートモードを選択します。このとき、画面に A-B 記号が表示され、A- の文字が点滅します。これはリピートモードに入るという意味で、ソングキーを短く押すと、B-の文字が点滅します。これは、リピートの開始点が開始されることを意味します。次に、次のキーを1回押すと、A-Bが常にオンになります。リピート区間の終了を表す「A-B区間」で繰り返し再生されます。本機のリピート回数は初期設定で5回です。

リピートをキャンセルします。リピート状態で次の曲ボタンを短く押すと、リピートがキャンセルされ、通常の再生が再開されます。

⑤音量調整

マシンの再生中または停止中に、音量上下キーを短く押し、音量を上げるキーを短く押すと音量を上げ、音量を下げるキーを短く押すと音量を下げます。（録音ファイルの音声調整方法はこれと同じです）

⑥削除機能

音楽および録音ファイルが再生/一時停止/停止しているときに、録音キーを短く押してメインメニューに入り、上下の曲キーを短く押して「削除、すべて削除」オプションを選択します。

再生ボタンを短く押して、対応するオプションを入力します。上下キーを短く押して削除するかどうかを選択し、再生キーを短く押して選択を確定します。

注意: ファイルを削除すると、元に戻すことはできません。この機能を使用する場合は注意してください。

⑦システム設定（ワイヤーコントロールを接続して操作します）

リモコンが接続されており、マシンがスタンバイモードの場合、録音キーを短く押してメインメニューに入り、上下の曲キーを短く押して「システム設定」を選択し、再生キーを短く押してメニューに入ります。次のメニュー:

1. ディスプレイ設定: 明るさ、バックライトタイマーを選択します。

2. 日付と時刻: 日付と時刻を選択し、再生ボタンを押して入力します。

音量プラスキーとマイナスキーを短く押して値を設定し、上下キーを短く押して設定値を切り替え、再生キーを短く押して確認します。

シャットダウン設定:

省電力シャットダウン: 省電力シャットダウンの範囲は0分から10分の間で設定でき、必要に応じて対応する時間を設定でき、操作がない場合、マシンは設定に従って自動的にシャットダウンします。

タイミングシャットダウン: タイミングシャットダウンは0分から120分の間で設定でき、必要に応じて対応する時間を設定でき、マシンが再生中または録音中に、設定されたタイミングシャットダウン時間に従って自動的にシャットダウンします。(マシンが録画状態にある場合、録画ファイルは最初に保存され、マシンがスケジュールされたシャットダウンを実行するときにシャットダウンされません。)

パスワード設定:

・パスワードスイッチ: 本機のデフォルトのパワーオンパスワードはオフになっています。パワーオンパスワードが必要な場合は、「パスワードスイッチ」-「パスワードオン」を選択し、再生ボタンを短く押して確認してください。

・パスワードの変更：「パスワード変更」でパスワードを変更できますが、パスワードをオンにすると、本製品を使用するときに電源を入れるたびにパスワードを入力する必要があります。本機の初期パスワードは0000です。
注：パスワードを忘れた場合は、(9 9 9 9)を入力し、録音ボタンを 3 秒以上押し続けてパスワードを解読してください。

言語：言語を設定（英語/簡体字中国語）

情報：プレーヤー情報/ディスク容量（注：マシン内のプログラムがある程度のスペースを占有するため、ロゴのメモリと実際のマシンのメモリに不一致があるのは正常です）。

7. デバイスのフォーマット：このマシン上のすべてのデータをフォーマットします。
8. 工場出荷時の設定：工場出荷時の設定を復元します。

⑧リムーバブルディスク（アップロード/ダウンロード）

1) アップグレード時を除き、いかなる状況でもマシンが PC の USB ポートに挿入されると、システムは現在の操作を直ちに中断し、PC に接続します。オペレーティングシステムにディスクドライブ文字が表示された後、ディスク操作が開始されます。実行することができます。


2) PCは、本機に接続されていないことを検出すると、

MP3 などのファイルのコピーや削除などの操作を実行できます。

⑨メモリをフォーマットします。

フォーマット、この時点でレコーダーをコンピュータのUSBポートに挿入し、「USB」接続モードに入り、レコーダーのメモリをフォーマットする必要があります。（注：WINDOW2000 以降のバージョンでは、低レベルフォーマットには「FAT32」を選択してください。）、事前にレコーダー内のデータをバックアップしてください。フォーマット後、レコーダー内のすべてのファイルが削除されます。コンピュータのどのシステムでもフォーマットすることは、コンピュータをフォーマットすることと似ています。ハードディスクとフロッピーディスクの方法は同じです（つまり、「リムーバブルディスク」を選択してフォーマットします）。

⑩バッテリーに関する：

(1)本機は内蔵リチウム電池で駆動されており、電源インジケータが表示されているときは、“” 充電してください。

(2)本製品に付属のデータケーブルを使用して、コンピュータの USB ポートに接続して充電してください（充電中にコンピュータはハードウェアを認識すること

もできます)。専用の充電器で充電することも可能です。

【ご提案】本製品をスムーズかつ長期間ご使用いただくために、3C 純正充電器をご購入されることをお勧めします。充電器の仕様: 5V 500mAh、2 時間でフル充電できます。具体的な操作については、こちらをご参照ください。充電器に付属の説明書。

マシンの充電表示:

バッテリー残量が少なくなったら、適時にマシンを充電してください。ディスプレイが充電インターフェースに入り、バッテリー残量がスクロールして充電中であることを示します。バッテリーが完全に充電されると、バッテリーのシンボルは動きません。

トラブルシューティング

Q: システムに表示されるストレージ容量が公称値と一致しないのはなぜですか?

A: コンピューターはバイナリを使用しており、容量の計算は 1024 ごとに基づいています。単項では、1024 バイトごとに 1KB、1024K ごとに 1MB、および 1024MB ごとに 1GB になります。両者の基本システムの違いにより、コンピュータの表示能力と公称値との間にわずかな差が生じます。また、内蔵フォントやシステムファイルがメモリの一部を占有するため、オペレーティングシステム

に表示されるメモリ容量は公称値よりも少なくなります。

Q: このマシンでは一部の曲が再生できないのはなぜですか?

A: オーディオ形式が正しくありません。このマシンに一致するオーディオ形式をダウンロードしてください。

Q: 本製品の反応速度が遅くなるのはなぜですか?

A: 長期間使用したり、ファイルを頻繁に削除したりすると、内部フラッシュメモリが断片化し（ハードディスクの断片化と同様）、速度が低下することがあります。

解決策: 専門的なソフトウェアを使用してフラッシュメモリをフォーマットすると、問題がうまく解決される可能性があります。本機内のMP3ファイルが破損している場合も速度低下の原因となります。